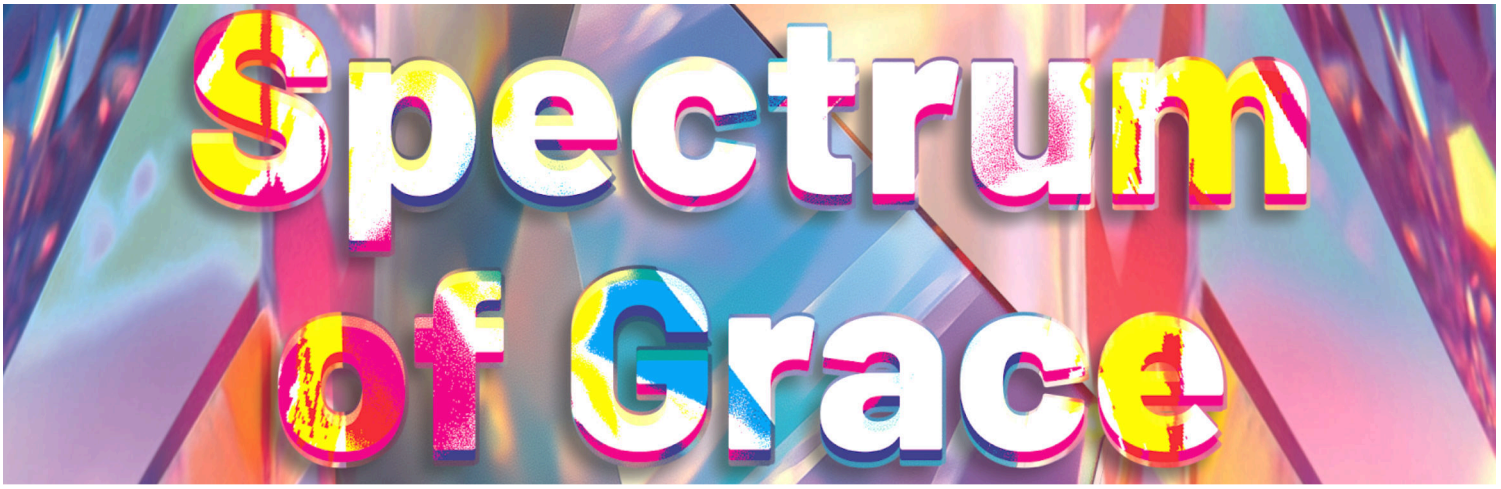


Week of January 4, 2026 - See What It Takes　　Small Group Lesson 10

知り合う

あなたの人生で、「全力を出して」何かをやり遂げなければならなかった時のこと（バカバカしい話でも、真面目な話でも良いです）を教えてください。そのとき、どんな“近道”や“手抜き”をしましたか？あなたの原動力は何でしたか？結果はどうなりましたか？

聖句　エフェソの信徒への手紙 4:7-13（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

7 しかし、私たち一人一人に、キリストの賜物の秤に従って、恵みが与えられています。8 そこで、こう言われています。／「高い所に昇るとき／捕らえた者を引いて行き／人々に贈り物を分け与えられた。」9「昇った」というのですから、低い所、地上に降りておられたのではないでしょうか。10 この降りて来られた方ご自身が、すべてのものを満たすために、あらゆる天よりもさらに高く昇られたのです。11 そして、ある人を使徒、ある人を預言者、ある人を福音宣教者、ある人を牧者、教師としてお与えになりました。12 こうして、聖なる者たちを整えて奉仕の働きをさせ、キリストの体を造り上げ、13 ついには、私たちすべてが、信仰と神の子の知識において一つとなり、完全な者となって、キリストの満ち溢れる成熟した年齢に達するのです。

簡潔に内容をもう一度確認してください。どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えられますか？

学び

今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1. パウロは、王としてのイエスを表現するために詩篇68篇を引用しています。本文によると、イエスが昇天の際にされた2つのことは何ですか？（8節）詩篇68篇18節を読んでみてください。そこには何が欠けていて、その欠けている部分はどのように全体像につながるのでしょうか？（エペソ3:20–21）

2. 11節を読んでください。そこには4つの役割が挙げられています。それぞれは、現代ではどのように機能していますか。(どのような名称で知られていますか)

3. 奉仕をしているのは誰のことでしょうか。彼らは（12節後半によると）何をすべきなのでしょうか。そして、彼らの最終的な目標は何でしょうか？（13節）

分かち合い

話し合い　その１：
ジェシー牧師は、休みの日に息子たちに何度も呼び出されて中断され続けた、という話をしました。そのとき彼は、「文句を言うこともできるし、この時間を親子の絆を深めたり、霊的成長につながる時間として過ごすこともできる」と気がついたそうです。

あなたにも似たような経験はありますか。こうしたイライラする状況の中で、「できることは何でもやる（Whatever It Takes）」という姿勢をどのように実践できますか。その姿勢を取ると、どのように心が解放されるのでしょうか。

話し合い　その2：
あなたは、神から特定の奉仕（ミニストリー）に召されていると感じますか。その召しに応えるために、どのような備えが必要だと思いますか。その召しに応えるための、あなたの次の一歩は何でしょうか。そして、あなたのグループはどのように祈ることができるでしょうか。

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。